

## 事業所における 自己評価結果（公表）

公表：令和 3 年 3 月 1 日

事業所名 コペルプラス 南浦和教室

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	9		・運動スペースは時間をずらして利用をしている。 ・集団のご利用人数に応じて適した広さの教室を利用している。	・プレイルームが狭いので事故がないように配慮させて頂いております。
	②	職員の配置数は適切である	9			
	③	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっている。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	8		・運動訓練室をシンプルな環境にし集中しやすい環境を提供している。	・指導訓練室の名前を視覚化して表示しています。
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	9		朝夕に掃除をしっかりと清潔を保っている。	
業務改善	⑤	業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画している	9		・定期的にカンファレンス開き情報共有をしている。	
	⑥	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	9		・年に一回保護者に評価を依頼し毎年結果を HP にて公開をしている。	・保護者等の意向があり対応できる点は改善しています。
	⑦	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している	8	1	・改善したことなどを広く伝える為に広報誌などを作る工夫が必要だと感じた。	・HP での公表を知らなかった職員もいるので共有していきます。
	⑧	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	4	5	・昨年開所の教室なのでまだ行っていない。	・今後検討致します。
	⑨	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	7	2	・コペル内外問わず研修の機会がある。	・前向きに検討いたします。

適切な支援の提供	⑩	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している	9		・アセスメント結果に基づいて支援計画を立てている。	
	⑪	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用している	9		・コペルプラスのアセスメントプログラムを元に実施している。	
	⑫	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	9		・移行支援（就園、就学先）により力を入れたらと思います。	・移行支援に関しましては今後検討させていただきます。

	⑬	児童発達支援計画に沿った支援が行われている	9		・カンファレンス、情報共有を迅速に行いながら適宜、支援計画を見直している。	
	⑭	活動プログラムの立案をチームで行っている	9			
	⑮	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	9			
	⑯	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて児童発達支援計画を作成している	9			
	⑰	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	9			
	⑱	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	9			
	⑲	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	9			
	⑳	定期的モニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している	9			
関係機	㉑	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	8		・セルフプランの方が多いので、相談支援事業所開催のサービス担当者会	・相談支援事業所開催のサービス担当者会議が介される

関 や 保 護 者 と の 連 携 関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携					議が行われたことがまだない。	際には、適任者が参画する予定です。
	②②	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている	5	3	・保育所や幼稚園と教室長が密に連絡を取り連携を行っている。	・まだこの機会がないので今後連携していきたいと思います。
	②③	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている			・該当なし	
	②④	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えている			・該当なし	
	②⑤	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	8			
	②⑥	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	7	2	・見学会に参加はしていたが、移行支援としては不明です。	・今後、保護者からの希望があれば、積極的に連携していきます。
	②⑦	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	9		・必要な際には、他事業所と情報を共有し支援を行っている。	
	②⑧	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある	5	3		・昨年度より本社主催のイベントが行われるようになったのでその際に、交流する機会を作るか今後検討していきます。
	②⑨	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加している	7	1	・主任が話し合いの場に出ている。	

保護者への説明責任等	⑩	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	9		・フィードバックで保護者と近々の課題について話することで両者の共有理解はあるように感じる。	
	⑪	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）の支援を行っている	3	6	・研修を受講予定である。	・職員の人数が安定してきているのでペアレントトレーニングは行いたいと考えています。
	⑫	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	9			
	⑬	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている	9			
	⑭	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	9			
	⑮	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している		9		・ペアレントトレーニングを開催して保護者同士の連携の支援を検討しています。
	⑯	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している	9		・教室長がこまめに保護者からの相談にのっている。 ・フィードバックで出てきた相談は迅速に情報共有をして対応している。	
	⑰	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	8	1	・LINEにて行事予定などの情報を定期的に配信している。 ・行事予定は個別にも紙媒体で告知している。	
	⑱	個人情報の取扱いに十分注意している	9			
⑲	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	8				

	④⑩	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	4	5	・株式会社M I S H I M Aのイベントに近隣の方を招待したことがある。	
非常時等の対応	④⑪	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している	9			
	④⑫	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	9			
	④⑬	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認している	9			・アセスメントシートにてパニック等は事前に確認はしていますが、確認出来た際の周知については、改めて共有していきます。
	④⑭	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	4	4		・教室で食事は原則的に行っていませんが、アセスメントシートにてアレルギーの有無を確認しています。
	④⑮	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	9			
	④⑯	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	6	2		・今後研修機会を設ける予定です。
	④⑰	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載している	9			

○この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。